

「吃音を語り合おう」

の開催のお知らせ

お子さんの吃音で悩む保護者・支援者の方に『静岡県親子わくわくキャンプ・吃音を語り合おう』のお知らせです。日本吃音臨床研究会長の伊藤伸二先生を静岡市におよびして講演会・ワークショップが開催されます。吃音の先輩として人生を謳歌している先生のお話を聞くときっと元気になれます。興味を持っていただけたらぜひともご参加ください。

「吃音(どもり)は治せる」「吃音改善はできる」「吃音(どもり)のコントロールはできる」

書籍やインターネットでは、このような情報があふれています。40年前からすでにあり、一時的に効果があっても、日常生活には活かさない、DAF(聴覚遅延フィードバック)やメトロノームが未だに紹介されています。また、横隔膜を鍛えるなど、吃音には全く意味ない発声・呼吸訓練も根強く続いています。

世界最新といわれる「ゆっくり、そっと、やわらかく」の統合的アプローチの吃音コントロール技法も、1903年に始まった、東京音楽学校長(現在の東京芸術大学)伊沢修二の楽石社の方法とまったく同じで、多くの人々が失敗してきた方法です。



世界中で膨大な吃音研究・臨床が続けられながら、吃音の原因は解明されず、確実な吃音治療法はありません。1986年から3年ごとに、世界の吃音研究者・臨床家、セルフヘルプグループが集まる国際吃音連盟の世界大会で、これらの吃音の事情は明らかにされています。

このように「吃音(どもり)を治す」がすでに破綻しているにもかかわらず、治す試みが続くのは、どもる人や、どもる子どもの「吃音(どもり)を治したい」との切実な願いと、深い悩みがあるからでしょう。「どもっていても決して有意義で幸せな人生は送れない」と、吃音治療こそが大事だと強調する吃音研究者がいました。

かなりどもりながら、教師や医師、営業職など話す仕事につき、幸せに生きている人は大勢います。その一方で、親や配偶者が気づかない程度でも、吃音を隠し、話すことから逃げて深く悩む人がいます。吃音の程度がその人の悩みや、人生への影響を規定しないのです。吃音が改善されれば悩みが減るという単純なものではありません。吃音とうまくつきあっている人と、そうではない人がいるのです。このことは、つきあい方を学び、練習すれば、誰でもが吃音と共に豊かに生きられることを示しています。

吃音について役に立つ情報や知識、多くの人々の経験に学び「吃音否定」から「吃音肯定」の立場に立って、吃音と共に生きる道を皆さんと一緒に探求していきましょう。

日本吃音臨床研究会・会長 伊藤伸二

(<http://kituonkenkyu.org/> 日本吃音臨床研究会ホームページより抜粋)

「吃音を語り合おう」

静岡県親子わくわくキャンプ実行委員会

1、ねらい

- ・吃音のある子どもたちが、仲間と語り合うことを通して、自分と向き合い、自分らしく生きる力を身に付ける。
- ・吃音のある子どもの保護者が、吃音についての理解を深め、子どもへの関わりについて自信をもち、安心感を得る。
- ・吃音のある子どもたちの支援に携わっている指導者の吃音についてのより良い支援をめざすため、吃音への理解を深める。

2、日 時 平成29年9月30日(土)午後1時30分から午後6時(受付午後1時15分から)

3、場 所 静岡市特別支援教育センター 体育館2階 会議室・和室
(静岡市番町市民活動センター)
静岡市葵区一番町50番地 TEL 054-273-1212

4、主 催 静岡県親子わくわくキャンプ実行委員会
静岡県ことばと心を育む会

5、後 援 静岡県言語・聴覚・発達障害教育研究会

6、講 師 伊藤 伸二 氏 日本吃音臨床研究会会長
著書：「どもる君へ いま伝えたいこと」
「知っていますか？どもりと向き合う一問一答」
「吃音ワークブック」(解放出版社) など
森田 俊哉 氏 浜松医科大学学生
植田 康頌 氏 静岡県教員

7、内 容

- ① 第1部 吃音講演会 13:30~16:00
「保護者と支援者のための吃音支援」
講師 伊藤伸二先生
- ② 第2部 吃音について語り合おう 16:15~17:45
「伊藤先生からの話」 (30分間)
「保護者のつどい」・「若者のつどい」(60分間)*
*講師の伊藤先生には両方のグループをまわっていただきます。吃音当事者の森田さん、植田さんには若者のつどいに参加していただきます。
- ③ 第3部 感想記入 17:45~18:00

静岡県親子わくわくキャンプ スペシャル2「吃音を語り合おう」参加申込書

*送付書不要 本紙のみFAXしてください。 FAX (054) 353-6136

① 保護者用申込書

お子様の在籍学校と 学年	学校名	学年
通級教室名（在籍年度）	()	
住 所		
電話番号・FAX メールアドレス	電話番号 メール アドレス ()	FAX
ことばと心を育む会	会員 ・ 非会員	
駐車場希望	希望する ・ 希望しない	

参加者名	参加するものに○をつけてください		
	第1部 伊藤先生の講演会のみ	第2部 語り合う会のみ	第1部・第2部 両方参加

② 当事者（児童、青少年）用申込書

参加者名（ふりがな）	()		
所属学校・学年／職業	学校名	学年	
通級教室名（在籍学年）	()		
住 所			
電話番号・FAX メールアドレス	電話番号 メール アドレス ()	FAX	
参加するもの（それぞれ ○×をつける）	第1部 伊藤先生の話		第2部 語り合う会
保護者の付き添い	あり ・ なし		

静岡県親子わくわくキャンプ スペシャル 「吃音を語り会おう」 参加申込書

*送付書不要 本紙のみFAXしてください。 FAX (054) 353-6136

③ 指導者用申込書

所属名				
電話番号・FAX メールアドレス	電話番号	FAX		
	メール アドレス ()			
参加者名	駐車場 希望 (○)	参加するものに○をつけてください		
		第1部 伊藤先生の講演会	第2部 語り合う会	ボランティアスタッフ (可能でしたら○)

わくキャンスペシャル2「吃音を語り会おう」のボランティアスタッフを募集します。 

仕事内容は、資料印刷、参加者名簿作成、受付、会場準備、会計、アンケート用紙準備、アンケートのまとめ、わくキャンだよりの作成など、若干名です。今回も子どもたち（幼児・小学生低学年）の交流会はありませんので、研修会の運営に協力していただきたいです。可能な方は上記のボランティアスタッフの欄にも○をお付けください。よろしくお願いいたします。

※駐車場には限りがあります。できる限り乗り合わせをお願いいたします。また希望者多数の場合は調整させていただくこともあります。その場合は電話にてご連絡させていただきます。ご了承ください。

★★通級・幼児言語の先生方へのお願い★★

年に一度の会です。

通級指導教室に通われている児童・退級した児童・生徒などにプリントを配布していただきますようご協力お願いいたします。
幼児言語の先生方、ぜひ保護者の皆様に参加していただけるようお勧めしてください。たくさんの参加をお待ちしております。